

《パスワードの設定と管理 2》

北海道教育委員会

ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト

適切なパスワードの設定・管理

10月の資料ではパスワードを設定、管理する際の注意すべき点を説明しましたが、今月の資料では、どのようにパスワードを設定すればよいのか見ていきましょう。



推測されにくいパスワードを設定するためには・・・。

- ✓ 可能であれば8文字以上にする
- ✓ 大文字、小文字、数字、可能であれば記号を含む

ユーザID
<半角英数字>
パスワード
<半角英数字>
ログイン

その上で、他人に知られてしまう可能性のある個人情報(名前、誕生日、郵便番号等)や単純な文字列(1234、1111等)を避けたものを設定しましょう。

anzenna password

この「anzenna password(安全なパスワード)」という言葉を設定しようと思った場合、まず、スペースを削り、いくつかの小文字を大文字にします。今回は「a」を「A」に置き換えます。

AnzennApAssword

続いて数字を加えます。今回の例ではアルファベットの「o」を数字の「0」に、アルファベットの「n」を数字の「1」に置き換えます。

A1ze11ApAssw0rd

こうして作られた「A1ze11ApAssw0rd」というパスワードは「anzenna password(安全なパスワード)」という文字列を基本にしなが、自分で作ったルールに基づいて変換された推定されにくいパスワードと言えます。



パスワードを忘れてしまわないようにメモする場合、他人の目に触れないところで管理することが大切です。メモをパソコンに貼ったりせず、施錠できる場所に保存しましょう。



同じパスワードを使いまわすのは危険です。ひとつのサイト、サービスにつき、ひとつのパスワードを設定しましょう。ひとつのパスワードを使いまわしているサイトが多ければ多いほど、不正に解読されたときに被害が増加します。



パスワードを他人に教えてはいけません。友達だから教えても大丈夫ということはないのです。

安全なパスワードの意義

パスワードはインターネット上の様々なデータを守るための大切な“鍵”です。普段使っている、自宅の鍵を思い出してみましょう。自宅の鍵が、針金で簡単に開く簡易なものとしたら、誰かが悪意をもって自宅に侵入を試みる危険性があります。自宅のドアも、机の引き出しも、金庫も、全て1本の鍵で開いてしまうとすれば、一旦鍵を奪われてしまうと全てを失ってしまう危険性があります。“鍵”を正しく取り扱うことで、このようなトラブルを防ぐことができます。



10月の資料とあわせて、子どもとパスワードの重要性について考えてみましょう。その上で「今使っているパスワードは安全か?」「ちゃんと管理ができていますか?」ということ子ども自身に再確認させることが大切です。また、子どもの年齢によっては、保護者がパスワードを把握し、管理する必要があります。何かあったときに「アカウントを消したいけど、パスワードがわからなくて消すことができない」というケースもありますので、パスワードの管理はしっかり行う必要があります。

10月の資料はこちらから確認できます。

[パスワードの設定と管理①\(2014年10月更新\)](#)

URL: <https://webreport.pit-crew.co.jp/hokkaido/helpsite/image/h1014.pdf>